

2015 Vol.22

あわ

AWAおんな

awa onna akindo jyuku

あきんど塾

AWAおんなあきんど塾は
平成27年に結成20周年を迎えます。

AWAおんなあきんど塾・徳島市主催

パワーアップ 勉強会 レポート

第1回 広沢自動車学校代表取締役 祖川 康子氏
「コミュニケーションで
社員が輝く会社づくり」

第2回 西精工株式会社代表取締役社長 西 泰宏氏
「月曜日に行きたい会社をつくる」

第3回 やまぐちメンタルクリニック院長 山口 浩資氏
「脳科学からみたココ・シャネル」
恋愛と仕事
パネルディスカッション&
ワンポイントレッスン

● AWAおんなあきんど塾20年のあゆみ

株式会社クラッシー 代表取締役 植田 貴世子

● AWAおんなあきんど塾のはじまりとこれから





徳島市長

原 秀樹

元気で明るく働き者と評される「阿波おんな」の感性を活かした徳島ならではの地域経済の活性化と女性の社会進出を促進するため、各業界の女性経営者が中心となって、平成7年にAWAおんなあきんど塾は結成されました。

結成後は、女性が持つ優しさ、柔軟性、緻密さ、忍耐力、創造性などの優れた特性、感性を生かして、女性起業家の発掘・育成、頑張る女性を応援する「きらめく女性大賞」の開催など、本市と協働で、積極的な活動を展開され、地域を元気づける数多くの成果を挙げてこられました。

消費税の引き上げやグローバル経済の進展などにより、徳島の経済情勢が依然として厳しい中、いかに地域の活力を活性化していくかが大きな課題となっており、以前にも増して女性の活躍が必要とされております。

こうした中、AWAおんなあきんど塾は、今年で記念すべき結成20周年という節目の年を迎えるとともに、新たな一歩を踏み出そうとしております。

本市といたしましても、徳島をリードするAWAおんなあきんど塾の皆様と連携を図りながら、あらゆる分野で女性が活躍し、頑張る女性が夢をかなえられる、そんな「心おどる水都・とくしま」の実現に向け、今後も様々な施策を積極的に推進してまいりたいと考えております。どうか、皆様方におかれましては、引き続き、一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

AWAおんなあきんど塾

AWAおんなあきんど塾を発足

1995 平成7年8月、女性の社会進出を促進する環境づくりの一環として、女性の経営者としての知恵とアイデアを活用するため、徳島市内の各業界の女性経営者10人に徳島市が参加を呼びかけ、「AWAおんなあきんど塾」が誕生

●シンポジウム開催
「女性とビジネス「起業」を考える」

1996 ●女性起業家育成セミナー 開催
●ステップアップセミナー 開催
女性が起業する際の金融支援を市へ提言し、全国初となる女性起業家育成資金制度を制定

●シンポジウム開催
「ビジネスを変える女性起業家とそのパワー」

1997 ●女性起業家育成
「たまごセミナー」開催
●徳島ニュービジネスメッセ出展
●起業家を育てる「メンター講座」開催

1998 ●女性起業家育成
「フォローアップたまごセミナー」開催
●「メンター活動推進研究会議」開催

1999 ●女性起業家育成
「たまごセミナー&メンター講座」開催
●女性起・企業家四国大会参加

2000 ●「オープンあきんど塾」開催

2001 ●「AWAおんなあきんど塾成功塾」開催

2002 ●「誌上くるま座サロン」実施

2003 ●「くるま座サロン」開催



沿革 20年のあゆみ

1995
>2014

2004

- 「メンターになろうよ!」講演会 開催
- 「スポーツビジネスに関する講演会」開催

2005

- 出張講座
「Work for joy 仕事っておもしろい」開催

2006

- 出張講座
「AWAおんなあきんど塾キャストと語ろう!
起業とこれからの地域経済活性化」開催

2007

- 第22回国民文化祭協賛事業
「阿波おんな元気サミット」開催

2008

- 女性経営者のネットワーク 女あきんどネット
「ぺちゃくちゃ問答塾」開催

2009

- 女性経営者のネットワーク 女あきんどネット
「ぺちゃくちゃ問答塾」開催
- 女あきんどネット発足

2010

- 「女あきんどネット勉強会」開催
- 「第1回 きらめく女性大賞」開催

2011

- 東日本大震災復興支援プロジェクト 始動
 - ・4/24「チャリティーバザー」開催
 - ・5/29「宮城・仙台復興応援物産市」開催
 - ・12/11 KIZUNAフェスティバル東北物産市 応援参加
- 「第2回 きらめく女性大賞」開催

2012

- 東日本大震災復興支援プロジェクト
 - ・7/8「宮城・仙台復興応援物産市」開催
- 「第3回 きらめく女性大賞」開催

2013

- 「第4回 AWAおんなあきんど大賞」開催

2014

- 「パワーアップ勉強会」開催

9月29日 第1回パワーアップ勉強会
(徳島市ふれあい健康館2F会議室)



11月17日 第2回パワーアップ勉強会
(徳島市ふれあい健康館1Fホール)



2月14日 第3回パワーアップ勉強会
(徳島市ふれあい健康館1Fホール)



コーディネーター：AWA おんなあきんど塾

第1回

「コミュニケーションで社員が輝く会社づくり」

広沢自動車学校代表取締役社長 祖川 康子氏

とき 2014年9月29日(月) 18:30～

ところ ふれあい健康館 第1会議室

参加人数 42名

教習所って、一生に一度だけ行くところ、一過性の通り過ぎるところ、怒られたイメージが強く、二度と行きたくない…そんな声をよく聞きます。

しかし!広沢自動車学校は、いつでも帰って来ていただける「心の故郷」「第3の居場所」なのです。「広沢母校」～日本一の心温かい自動車学校を目指して～2009年にこの経営理念に刷新してから、会社はどんどん変わってきました。広沢自動車学校は、単に車の運転の技術、知識を教えるところだけではなく、いかにして大切な命を守っていただけるかを真剣に考えています。そこで私たちは、一人ひとりのお客様と心を通わせ、「あなたは大切な存在なのです」というメッセージを送り、尊い命を認識してもらうことで、豊かな心を育み、一生無事故のドライバーを育成し、社会の交通安全に貢献しようと考えています。いわば、「心の教育」を主眼としているのです。そのために、コミュニケーションを大切にしています。相手を思いやる会話の積み重ねから絆は生まれます。それは、一人の社員がするのではなく、全員で行います。その結果、弊社の行う卒業式では、「高校の卒業式でも泣かなかったのに…」と、号泣されるお客様もいらっしゃいます。また、広沢の熱烈なファンから成る「お客様営業部隊」も毎年結成され、広沢を応援して下さいます。経営理念を合言葉に、お互いを尊重し、個性を活かして一人ひとりの社員が輝き、心温かく人が成長する母校でありたいのです。私たちが仕事にやりがいを感じ、笑顔で楽しく働く姿を見て、若者が将来に希望を持って羽ばたいてくれることを願い、そうして徳島の活性化に貢献することが私たちの理念に込められた使命なのです。

講師プロフィール



広沢自動車学校代表取締役社長

祖川 康子

徳島市生まれ

京都薬科大学薬学部を卒業後、結婚し、約8年間、専業主婦として3人の子育てをする

平成元年より夫が開業した祖川産婦人科にて厨房、サービス、経理を担当

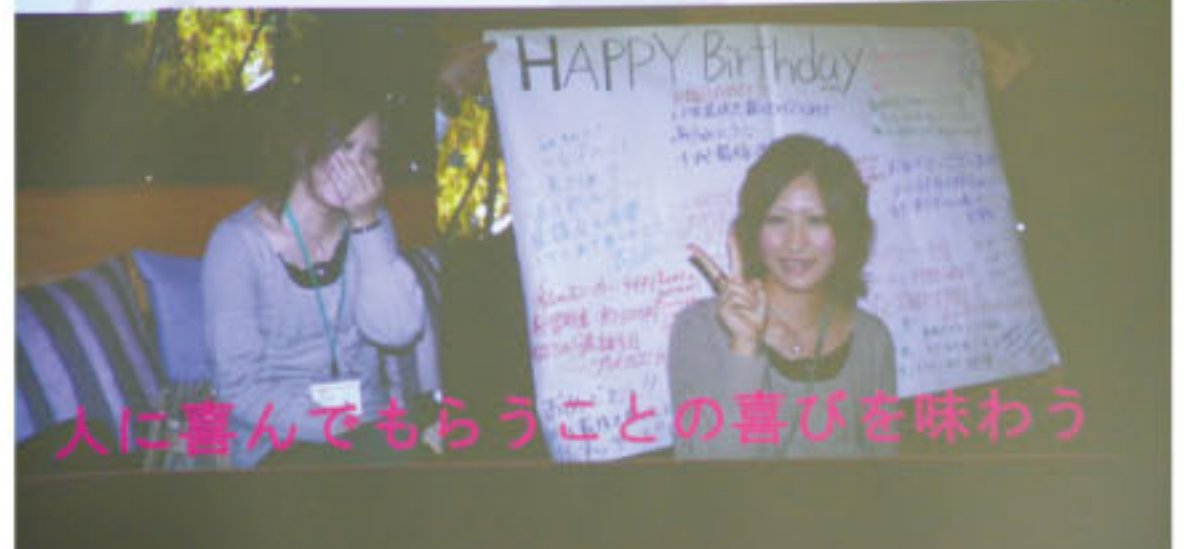
平成7年 実父が開業した広沢自動車学校設置者就任
平成20年代表取締役就任

座右の銘は、「念ずれば花ひらく」

お客様の誕生日を祝う初めてのサプライズで、お客様から感動のメッセージをいただきました!

第3回座談会 誕生日サプライズ 2007年12月

広沢の教習員さん達はみんな、ウチら生徒のことを第一に考えてくれて、それは01人ぢやなくて、広沢の人みーんながそうであって…
ほなけん今の広沢があること
ほなけん広沢を好きな生徒がたくさんいること
ほなけんここまで広沢が大きな1つの輪であること
ほなけん広沢が栄えないわけがないこと!!



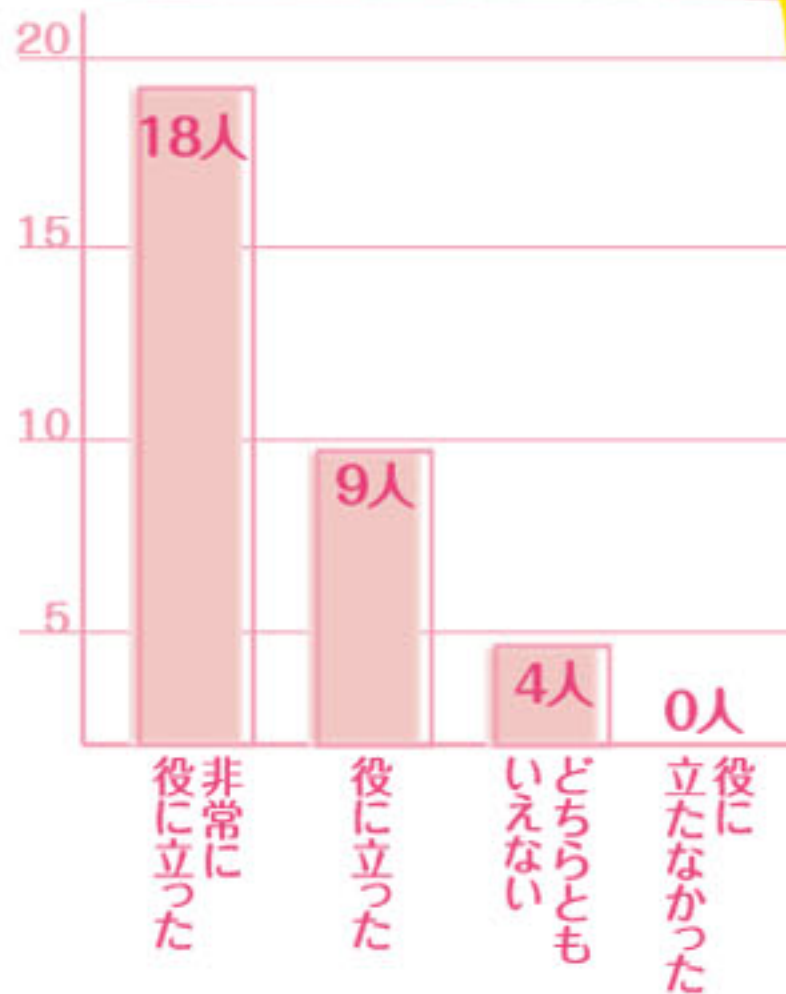
人に喜んでもらうことの喜びを味わう





(前列左から)板東美千代 / 立川真季 / 高畑富士子 / 祖川康子(講師) / 青江文 / 西川陽子 / 今城実紀 (後列左から) 松浦素子 / 高木博代 / 立木さとみ / 大岩明代 / 坂田千代子 / 高岡慶子 / 北野多津子

この勉強会は
あなたの役に立ちましたか?
(受講者アンケートより)



受講者のみなさんからお寄せいただいたメッセージ

●卒業後も続く信頼の絆。数年前に通っていた娘が、卒業してもなぜまた広沢自動車学校に遊びに行くのかな~とっていました。コミュニケーションをよくとっている社員一人一人が、命の大切さと愛をもってお客様と接しているから、みんなから愛される会社、教習所になれたのだと思いました。 **女性 会社員**

●当たり前のこと(挨拶、掃除、コミュニケーション)をしていくことの大切さを再確認しました。なぜ、相手がそう思うのか、相手を知ろうとする気持ちを持つこと、自分が変わろうとする努力(成長しようとする)が大切だと感じました。仕事に対して「楽しんでやる」ことも大切にしていきたいです。 **30代女性 会社員**

●忘れがちな本来すべき事を教えていただいたような気がします。笑顔で仕事ができるよう、私なりに考えていけたらと思います。 **50代女性 会社員**

●女性の特性として、「共感力」「チーム力」「忍耐力」を挙げられていました。女性のやさしさや強さでなく、この3つを挙げていたところに、女性として働いていく事に勇気をいただきました。 **40代女性 パート**

●男性役職者ばかりの中、現在、女性役職者の私にとって今日の祖川社長のお話はとても魅力的でした。自分をサポートしてくれるスタッフ以外にアプローチする方法を毎日悩んでいます、スタッフを活かせる人間になればと思います。 **30代女性 専門職**



コーディネーター：AWA おんなあきんど塾

第2回

「月曜日に行きたい会社をつくる」

西精工株式会社代表取締役社長 西 泰宏氏

とき 2014年11月17日(月) 18:30～

ところ ふれあい健康館 ホール

参加人数 200名

当社は1923年の創業以来、生産拠点を徳島県に構え、ナット類を中心としたパーツのメーカーです。私たちの製品は世界中の自動車、電気機器やホビーなどあらゆる業界で採用されています。我々の業界はユーザーや顧客が、どんどん海外に生産拠点を移しており、毎日世界的な競争の波にさらされています。そんな中では自分たちの「ものづくり」をしっかりと確立していかなければ、明日はありません。

「創業者の思いを繋いでいきたい」「地元徳島にもものづくりを残し、世界中のお客様にそれを届けたい」そういった「ありたい姿」を「創業の精神」や「経営理念」で明確にして、それをひたすら追求することにしました。

会社が大切にしているものとして、「お客様へのお役立ち」「ビジネスパートナーとの相互繁栄」「地域社会への貢献」「大家族主義」などの価値観がありますが、これらを実践していくには「人づくり」が何よりも重要だと考え、普段の仕事はもちろん、朝礼や勉強会、イベントやボランティアなどの時間を多く取り、やっている仕事に対して「何のため?」「誰のため?」と深く考えるようにしています。「創業の精神」や「経営理念」を浸透させ、実践させるのは本当に時間やエネルギーがかかります。「ものづくりは人づくり」と言われますが、中途半端では無理だと考えます。ただこうしたことが腹に落ちると社員一人一人がその存在感を増し、チームワークが発揮され、目指す大きな山に向かっていけます。

我々の経営の目的は「関わる人たちの幸せを追求」することです。関わる人とはお客様、協力会社、地域の人たち、そして社員です。それらの人たちの幸せを追求すること、そうすることで我々も幸せになっていくのです。それが日々の生活の中で実感できているならば、月曜日に会社に行くことはとてもワクワクすることなのです。

講師プロフィール



西精工株式会社代表取締役社長

西 泰宏

1963年徳島生まれ

神奈川大学卒業後、広告代理店勤務を経て平成10年に西精工株式会社に入社し、平成20年より代表取締役社長に就任

平成24年より徳島県教育委員会委員

平成26年 第31回 優秀経営者顕彰 「日刊工業新聞社賞」受賞

趣味は、スポーツで身体を動かすこと
座右の銘は、「誰にも負けない努力をする」

社員の家族も参加するサマーパーティ。
おしゃれもイベントも全員で楽しめます。



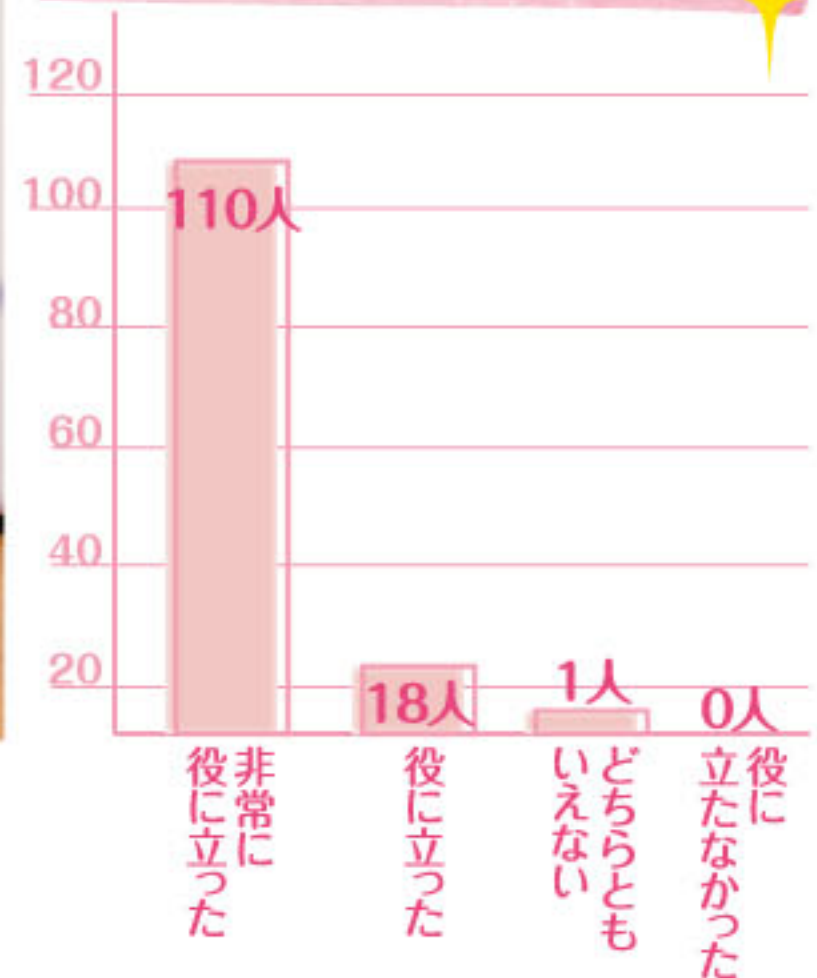
AWAおんなあきんど塾と一緒に学ぶ

パワーアップ勉強会



(前列左から) 植田貴世子 / 立川真季 / 高畑富士子 / 西泰宏(講師) / 青江文 / 今城実紀 / 北野多津子 (後列左から) 立木さとみ / 坂田千代子 / 大岩明代 / 高岡慶子 / 西川陽子 / 松浦素子 / 板東美千代 / 高木博代

この勉強会は
あなたの役に立ちましたか?
(受講者アンケートより)



受講者のみなさんから寄せいただいたメッセージ

●全ての事に本気で取り組み続けていることも、ひとりひとりの体調や心情等そのご家族への配慮など、常に視線を向け、“人を大切にする”心に感動しました。目標を持ち、目的を明確に…更にごがんばれます!!

40代女性 自営業

●幸せを追求する経営というものが具体的に見えました。そのために自分が経営者として日々やるべきこと、また日々心掛けることがわかってきたような気がします。今日から実践したいと思います。素晴らしい機会を頂きありがとうございました。

50代男性 管理職

●月曜日に行きたい会社を作るには、社員ひとりひとりが、何のために働くか、どういう人になりたいかと具体的に考えることがとても大切だと思いました。

30代男性 会社員

●自分の理念に少し不安があったのですが、西社長のブレない事、利益のためにするのはない事が同じだったので、もう少し頑張れる気がしました。

50代女性 自営業

●今回参加したのは、この勉強会のテーマに興味を示したスタッフが多く、それが妻になり母になるスタッフの安心感(自分がここにいていい)となると感じたからです。どんなに辛くても、苦しくてもいられる“居場所”を会社に作りたいといつも思っています。

30代女性 会社員

●すべての話に大変感動して、これから私が始めようとする事が、間違いでないと確信させて頂きました。「キレイ事」を本気でやる勇気を頂くことができました。ありがとうございました。

40代女性 自営業



コーディネーター：AWA おんなあきんど塾

AWA おんなあきんど塾キャストとゲストによる

— 第1部 — パネルディスカッション

第3回

「脳科学からみたココ・シャネル～恋愛と仕事～」

やまぐちメンタルクリニック院長 山口 浩資氏

とき 2015年2月14日(土) 13:30～

ところ ふれあい健康館 ホール

参加人数 100名

ココ・シャネルは、魅力的な女性です。仕事に全力で打ち込み、情熱的な恋愛を繰り返しました。彼女を知る誰もが、彼女の成功を称賛します。彼女のどこに、成功を引き寄せる力があるのでしょうか。頭が良い？気力が充実している？性格が前向きで社交的？様々な評価や解説が可能だと思います。

彼女は、マスコミのインタビューで説明しています。「私は、洋服をデザインする時に、みんながどう感じてどう思うのかは、気にしていない。私が、どう感じるのか、私が、どう思うのか、が重要よ。」彼女はまた、外出して肌で感じる事の重要性も語っています。「デザインは街の中にある。街並みにそよぐ風、往来する人のちょっとした仕草なんかを、肌で感じる事が大事なの」。

彼女が強調する「私」とは、強烈な自己意識を感じさせます。彼女の脳の中には、誰よりも安定した「私」を意識できる仕組みがありました。そして、街の中で刺激を受け、社会の変化や人々の意識の変化を感じ取る、鋭敏なセンサーも持っていました。安定した「私」と、外界の刺激を好む鋭敏なセンサーは、彼女を成功に導いた重要な二つの要素です。

脳科学的には、どんな解釈が可能でしょう？脳科学は、「熱い、冷たい、痛い」などの皮膚刺激の重要性を教えてください。魚類や爬虫類と共通する原始的な脳領域である中脳で、皮膚刺激が処理され、「私」を感じられるようになる事が判っています。安定した「私」を獲得するには、皮膚刺激を受ける事が重要です。

ココ・シャネル成功の秘密は、皮膚からの刺激を豊富に受けた点にあるのかもしれませんが。みなさんも、外に出てみませんか？少々天気が悪くても、皮膚刺激が豊富で、脳には良いと思います。

講師プロフィール



やまぐちメンタルクリニック院長

山口 浩資

1961年徳島生まれ

早稲田大学部理工学部中退後、徳島大学医学部卒業

徳島大学医学部精神科で研修医、大学院、助手(外来医長)を経て、平成9年4月やまぐちメンタルクリニック開業

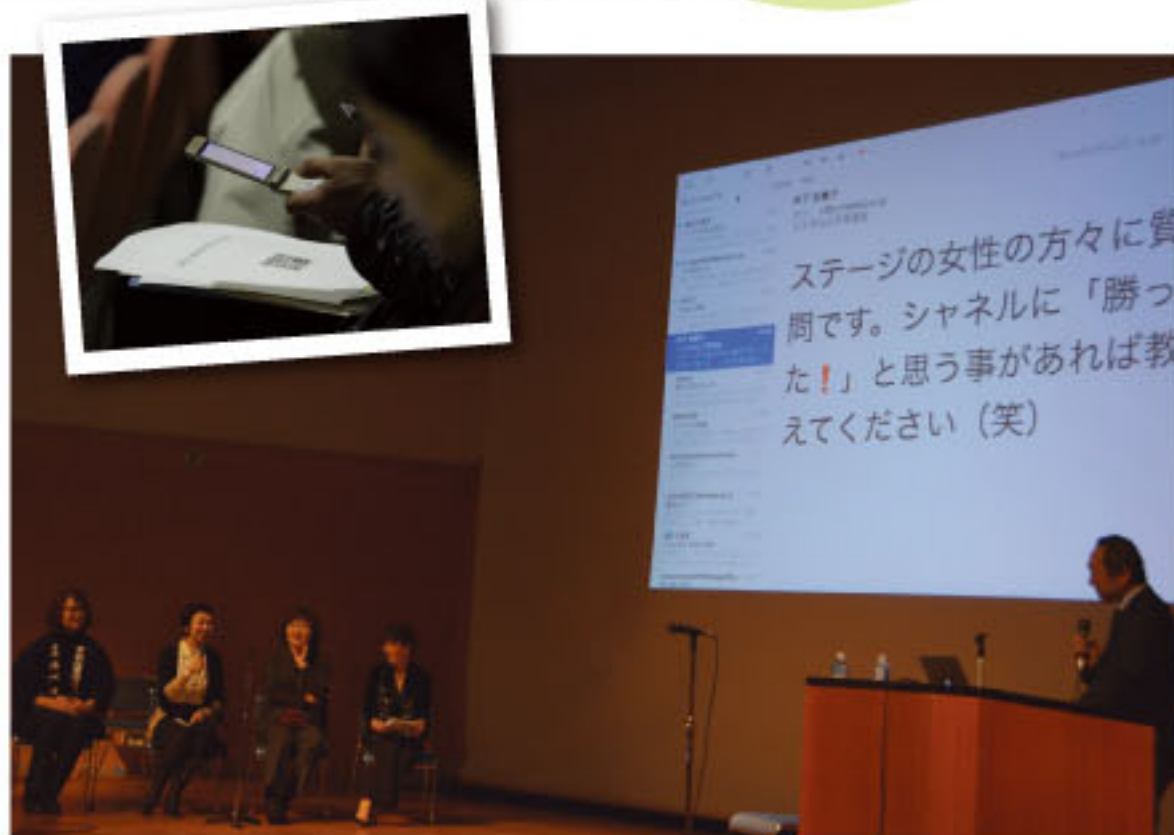
医学博士、徳島精神診療所協会副会長、精神神経学会会員、精神保健指定医

趣味は、ミニチュアダックスフントの散歩とビール

受講者は、質問や感想をメールで送信。会場との一体感、ライブ感が高まります。



パネリスト(写真左から)松浦素子 / 高畑富士子 / 坂田千代子 / 植田貴世子



会場からは講師やパネリストに対する質問や感想をメール送信していただき、スクリーンでご紹介しながら回答していきました。



— 第2部 — AWA おんなあきんど塾キャストによるワンポイントレッスン

「仕事とファッションの関係を脳科学的に」

阿波おんながもっと輝くワンポイントレッスン

「美」に関わる仕事をしているAWAおんなあきんど塾のキャストから働く女性へのアドバイスを発表しました!

今城

美しくなることは幸せになることです。日々、テーマを決めてチャレンジし続けてください。

大岩

ヘアメイクで行うシーン別の“自分プレゼン”を楽しみましょう。

板東

ファッションは、その人のイメージを表現する大切なツールです。

高木

女性の心には柔軟性があります。その心に正直なファッションを心掛けてください。

青江

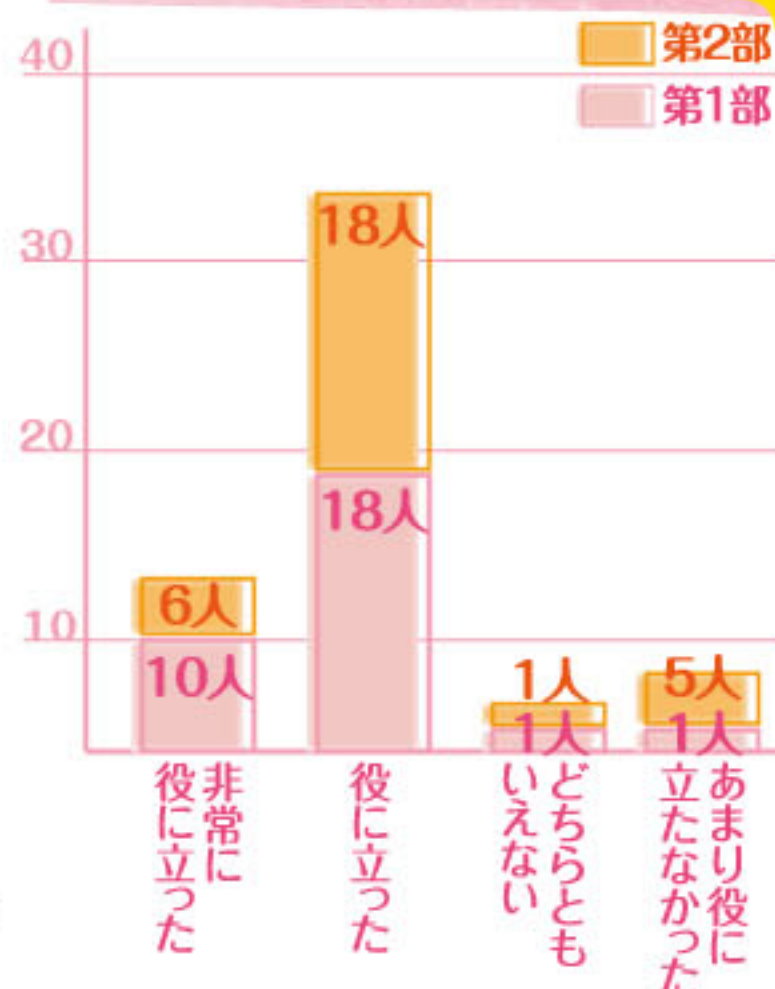
洋服やアクセサリだけでなく、女性らしい立ち居振る舞いや仕草も、ファッションのひとつです。



◆プレゼンター(写真左から) 青江文 / 高木博代 / 板東美千代 / 大岩明代 / 今城実紀
◆進行 立川真季

この勉強会はあなたの役に立ちましたか?

(受講者アンケートより)



(前列左から) 今城実紀 / 大岩明代 / 板東美千代 / 青江文 / 高木博代
(後列左から) 西川陽子 / 高畑富士子 / 高岡慶子 / 山口浩資(講師) / 植田貴世子 / 坂田千代子 / 松浦素子 / 立川真季

受講者のみなさんからお寄せいただいたメッセージ

●美しくなることは幸せになること。人生にテーマを持ち、高い意識を持ち、バランスのとれた楽しい人生にしたい。もっと美(ファッション等)に対して、意識を持たないといけないと反省しました。 30代女性 自営業

●初めて参加させていただきました。女性経営者が頑張ってる姿を見て、自分自身のはげみになりました。 40代男性 会社員

●刺激は人生で大切なことを知りました。特に前に知った刺激ではなく、新しい刺激が必要だと思いました。 20代男性 会社員

●男性に対して優しく接する。気持ちよく仕事をしてもらうために尽力する。こういう大切なことをされていることを学ばせていただきました。 30代女性 公務員

●社会人一年目で、これから働くひとりの女性として、自分がどうなっていくのか...考えさせられました。ココ・シャネルほど強烈に生きていけるかどうか自信はありませんが、結婚はしたい、でも仕事もバリバリしたい!と思っているので、第2部の皆さまのお話を参考に、女を磨いていきたいと思います。 20代女性 会社員





平成26年度AWAおんなあきんど塾リーダー
有限会社アン・モデルエージェント代表取締役
青江 文

本年度は、来年20周年を迎えるにあたり、『パワーアップ勉強会』を3回開催いたしました。第1回は広沢自動車学校の祖川社長による『コミュニケーションで社員が輝く会社づくり』、第2回には西精工株式会社の西社長より『月曜日に行きたい会社をつくる』というテーマでご講演いただきました。どちらの社長様も社員のためにできることを懸命に実行されており、「魅力的な企業とは?」「働くということとは?」その意味を改めて考えさせられ、教えていただきました。第3回は、やまぐちメンタルクリニックの山口院長より『脳科学からみたココ・シャネル～恋愛と仕事～』というテーマで、初となる来場者参加型のご講演をいただき、脳科学という専門的な分野から、効率的な仕事のこなし方などを学びました。3回の勉強会を通してゲストの方や来場者とともに私たちもパワーアップをした、タイトル通りの『パワーアップ勉強会』となりました。今年度の活動を無事に終えられたのも、素晴らしいご講演をいただいたゲスト講師の方、ご来場いただいた皆様、事務局の方、そしてAWAおんなあきんど塾キャスト全員のおかげです。ありがとうございました。今後もAWAおんなあきんど塾は、キャスト全員でそれぞれの阿波おんなパワーを発信し続けてまいりますので、ご支援、ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

平成26年度の活動内容

2014年

4月

- 24日 運営会議(徳島市役所会議室)
- 平成26年度 事業計画の策定

5月

- 29日 運営会議(徳島市役所会議室)
- 平成26年度 あきんど塾事業について
- 女あきんどネットについて

6月

- 26日 運営会議(徳島市役所会議室)
- 平成26年度事業計画 勉強会の開催について

7月

- 22日 運営会議(徳島市役所会議室)
- あきんど塾勉強会の開催について
- 女あきんどネットについて

広報活動(チラシ配布、広報とくしま掲載)

8月

- 21日 運営会議(徳島市役所会議室)
 - パワーアップ勉強会について
- 広報活動(Webサイト、広報とくしま)

9月

- 11日 運営会議(徳島市役所会議室)
- パワーアップ勉強会について
- 29日 第1回パワーアップ勉強会開催(徳島市ふれあい健康館)

10月

- 29日 運営会議(徳島市役所会議室)
- 第2回パワーアップ勉強会について
- 20周年記念事業について



11月

- 11日 「徳島市創業支援事業計画」出張講座(四国大学)
- 17日 第2回パワーアップ勉強会開催(徳島市ふれあい健康館)
- 26日 運営会議(徳島市役所会議室)
- 第3回パワーアップ勉強会について

12月

- 11日 運営会議(徳島市役所会議室)
- 第3回パワーアップ勉強会について

2015年

1月

- 14日 運営会議(徳島市役所会議室)
- 第3回パワーアップ勉強会について

2月

- 2日 運営会議(徳島市役所会議室)
- 第3回パワーアップ勉強会について
- 3日 埼玉県八潮市からの行政視察対応
- 14日 第3回パワーアップ勉強会開催(徳島市ふれあい健康館)
- 27日 運営会議(徳島市役所会議室)
- 次期リーダーの選出について
- 次年度事業計画について

3月

- 18日 運営会議(徳島市役所会議室)
- 次期活動体制について
- 次年度事業計画について

AWA おんなあきんど塾のはじまりとこれから

女性と経済という言葉の繋がりが、まだ耳新しく、むしろ新鮮に聞こえていたかもしれない1995年の創塾でした。地方経済が疲弊の一途を辿らんとする中、従来の経済社会にはなかったような視点と気付きと感性で、街を少しでも元気にするという期待を受けAWAおんなあきんど塾は生まれました。まさに女性と経済をキーワードに自ら発想・立案・計画・実践、これを愚直に20年継続してきました。

その塾スタイルにずっと寄り添い、あきんど塾と協働して下さった徳島市にはとてもとても感謝しています。

続けてきた活動の成果は、もう少し先になって徳島の街に散見できるようになるかもしれませんが、少なくとも女性の起業への勇気と、女性経営者の自分を信じる力と、そしてそれらを支援する社会の意識を喚起することには貢献できたと自負しています。またこの数年間、本県の女性経営者比率が全国トップを続けている実績は一つの成果と言えるかもしれません。

先進国の先陣を切って少子高齢社会に突入した日本が頭を痛め、心を傷めつつも笑顔を忘れない社会を取り戻そうとしています。人口構造の変化を見れば、時代は高度サービス化社会に向かっていくはずです。そこで活かされるべきは女性性、つまり女性固有の感性でしょう。

20世紀は男へんの経済、21世紀は女へんの経済と言われます。AWAおんなあきんど塾は、さらなる時代の先を見据え、女性と経済という言葉の繋がりが、聞きなれた言葉となるこれからも、徳島の街を元気にしたいと願って活動を続けて参ります。



AWAおんなあきんど塾 創設メンバー・初代座長
平成27年度 AWAおんなあきんど塾リーダー

株式会社クラッシー 代表取締役

植田 貴世子

AWAおんなあきんど塾は平成27年に結成20周年を迎えます。



AWAおんなあきんど塾キャストから 「大切にしたい仕事への思い」

AWAおんなあきんど塾は徳島の経済活性化のため、知恵と行動でその方策を探り、かつ取り組みを推進するために、平成7年に徳島市が呼びかけて結成された女性経営者の集まりです。



AWAおんなあきんど塾 キャスト (50音順)



(有)アンモデルエージェント 代表取締役

青江 文

地方では少ない「モデル紹介・タレント養成」業ということもあり、地元で愛される「人」を輩出していくために、一番大切にしてきたことは、機会を与えてくれた人にいつまでも感謝することです。もうひとつは、モデルにとっても必要な資質ですが、個性を出す時と出さない時を判断できるよう努力することです。



(株)クラッシュ 代表取締役

植田 貴世子

やわらかな社会を次の時代に繋ぐため「手を伸ばせば助けられるサービスインフラが整備された街づくり」が我社のVisionです。生活総合支援(育児・家事・介助)サービス提供を通して、安心の笑顔に満ちた豊かな日常を暮らしびとに届け、続く暮らし、繋がる暮らしを大事に想い、互恵社会問題再現を夢見て小さなClassyの大きな挑戦は続きます。



(株)北野商事 代表取締役社長

北野 多津子

私が大切にしていることは、人との出会いと、商品に対する愛情と、何事にも熱心に取り組む事です。仕事が一番好きで、何を差し置いてでも、仕事があるならば、どこまででも出向きます。私は仕事に恋しています。



(有)ケイトップス 代表取締役

高岡 慶子

まずは目の前のことに真摯に取り組むこと。その地道な行動の積み重ねが、お客様や共に働く仲間と「お互いになくはない存在」として認め合い、高め合っている関係性を築くことに繋がると確信しています。時代の流れに抗わず、のみ込まれず、素直な気持ちで変化を楽しみながら次世代に元気を届けたいです。



(株)とさわ 代表取締役専務

高畑 富士子

わが社には「私たちは、私たち自身とお客様に幸せと感動を永続的に提供し、心温まる地域社会作りに貢献する」というスローガンがあります。この中の一つ一つの言葉に、大切にしたい想いが詰まっています。しんどいことや、つらいこともたくさんあるけれど、スタッフとお客様、そして自分自身にとっても仕事を通じて人生がより豊かなものになりますように、と考えています。



(株)立木写真館 常務取締役

立木 さとみ

写真は不思議なもの。「時間」と「空間」を超えてご縁をつなぎます。会ったことのないご先祖様にも、写真が残っていれば会うことができる。逆に、会うことのない未来の子孫たちも、写真を残せば未来で会ってくれます。そんな写真の大切さをお伝えしながら、「人と人、過去と未来をつなぐお手伝い」をしていきたいと思っています。



オートクチュール板東 代表

板東 美千代

オートクチュールとは、フランス語で「高級仕立服」を意味します。最高級の素材を使った洋服は作り手としてやりがいのある仕事です。お客様の個性を引き出し、魅力的な服を作るには、デザインやテクニックも必要ですが、信頼関係が最も大切です。お客様一人ひとりに似合った着心地の良い服を作り続けたいと思っています。



梅ラベセゾン 代表取締役

今城 実紀

ビューティディレクターという聞き慣れない肩書きを背負うことに何の躊躇もありませんでした。美の力が私の人生を変えてくれたからです。自分に潜在する可能性を引き出し、自信や勇気を持たせるエネルギーを吹き込んでくれるのが「美の力」です。私自身が経験した「美」という「幸せ」を実践的方法で人に手渡すことが私の役割だと思っています。



(株)ひまわり 常務取締役

大岩 明代

私の携わる美容の仕事の幅はとて広く、あらゆる場面のビューティーのお手伝いをさせていただいています。多様な現場でのモットーは「今、目の前にいる人を最高にハッピーにする!」お客様はもちろん、現場に関わる全ての人々がハッピーになり、「またあの人に会いたい」と思ってもらえることが、プロフェッショナルとしての原点だと思っています。



(株)あわわ 会長

坂田 千代子

タウン誌出版を通して、地域の街の活性化に役立ちたいという気持ちで仕事をしてきました。「あわわのミッションは、徳島を元気にする!」を合い言葉に、スタッフは街に出て人やお店やイベント等を取材しています。時代はどんどん変わっていますが、「人」との関わりを大切に仕事をする事の重要さは不変だと思います。



モンドジャコモ(有)代表取締役

高木 博代

販売業務に大切なことは「おかげさま」「ありがとう」の言葉に込めた、お客様への感謝と謙虚な心。【来店していただいた】【商品を見ていただいた】【ご購入いただいた】【身に付けていただいた】全てが「おかげさま」だと思うからです。どんな時も幸せであってほしいと願って接する。女性が元気になることは、地域が元気になることだと信じて仕事をしています。



(株)ココア堂 代表取締役

立川 真季

広告やイベントをつくる時、「大切にしていること」が2つあります。1つは、お客様が本当に望むソリューションは何なのかを見つめること。もう1つは、その先にいらっしゃる顧客を見つめることです。そのためには、お客様と共有する時間や共通の体験を積み重ねることも大事だと考えています。できれば楽しみながら…。



(株)苗庵 常務取締役

西川 陽子

「小さなお菓子で大きな笑顔」をモットーに、お菓子づくりという仕事を通して、喜びと笑顔を提供し、美しい日本の伝統と文化を守り、伝えていきたいと思っています。そのために安心して働ける会社作りをし、社員として感性を磨くこと。お客様に良い環境と、良い商品と、良いサービスを提供することを心がけています。



(株)本家松浦酒造場 代表取締役社長

松浦 素子

「お酒」はワルモノにされることが沢山あります。しかし、私達が作るお酒は呑んで頂く方々の喜びや、癒やしのお伴であることをいつも願っています。その先には、鳴門・徳島にも自慢できるお酒がある!と、誇りにして頂けるような酒蔵になりたい。どんな小さな仕事をしていても、忘れないでいたい気持ちです。

www.awaonna-akindo.com

AWAおんなあきんど塾

検索



AWAおんなあきんど塾は、平成27年に結成20周年を迎えます